

第30回熊本県産学官技術交流会に関するQ&A

○口頭発表、ポスター発表形式からの変更点は？

→ 第28回より、これまでの取り組みで好評だったBOFセッション形式を発展させ、セッション毎に申請するオーガナイズドセッション形式のみで開催することとしました。実行委員会は、個別の口頭発表、ポスター発表のテーマの募集を行いません。申請者は、オーガナイザーとして産学官交流に寄与する企画を設定し、実行委員会と協力の上、セッションを運営して頂きます。

○口頭発表、ポスター発表は行うのか？

→ これまでのような実行委員会が発表分野を設定し、発表テーマを募集することはありません。

- ・ ただし、オーガナイズドセッションとして、口頭発表、ポスター発表を申し込むことを拒むものではありません。その場合、例えば「〇〇関連の口頭発表」を企画として申請してもらい、発表者のとりまとめ等はオーガナイザーに行ってもらいます。

○予稿集は？

→ 現状では、作成しない予定です。

- ・ 過去数年、要望に応じてCD-ROM化、配布を試みましたが、Web上で同様のデータが入手可能なため、受け取りを希望する方がほとんど居ませんでした。
- ・ 必要に応じて、産学官技術交流会のホームページを立ち上げ、そのホームページ上でセッションごとに使用した資料等をダウンロードできるようにするといった対応は検討中です。

○会場、くまもと有機エレクトロニクス連携エリア成果報告会との併催について

→ 今年度は、第30回の記念大会となりますため、例年開催している産業技術センターではなく、KKRホテル熊本の2階を会場として借り上げ、開催致します。

また、くまもと有機エレクトロニクス連携エリア成果報告会と併催致します（くまもと有機エレクトロニクス連携主催、13時～17時）。

そのため、会場は、午前は、120名規模の部屋が2室、30名規模の部屋が2室、午後は、120名規模の部屋が1室、30名規模の部屋が2室の割り当てが可能となる予定です。また、ポスター等を展示する発表については、2階ロビーを割り当てる予定となっております。

なお、当日13時以降のプログラムについては、応募されたオーガナイズドセッションの内容等を考慮した上で、くまもと有機エレクトロニクス連携エリア成果報告会と参加対象者が重ならないプログラム編成を行う様、可能な限り配慮致します。

○交流パーティについて

→ 本交流会終了後、くまもと有機エレクトロニクス連携エリア成果報告会と合同で、懇親会を開催致します。懇親会につきましては、有料で、3,000円程度の参加料を予定しています。

○申請者の流れ

- 11月上旬 オーガナイズドセッションの申請
- 12月中旬 オーガナイズドセッション開催の内諾通知、プログラム調整等
※以降、発表者確保、資料準備等当日の準備をスタートして下さい。
- 12月下旬 プログラムの詳細提出、広報への協力等
※一般参加者への告知用に、セッションの詳細を提出していただきます。
※事務局より、皆様方へ熊本県産学官技術交流会の広報協力依頼を行います。
関係者、関係機関等に対し、本交流会を周知していただきます様、ご協力下さい。
- 1月下旬 会場説明会（必要に応じて）
※会場設営、使用等に当たっての注意事項等の説明会を予定しています。
- 2月5日(金) 会場設営、第30回産学官技術交流会（設営、受付、運営、撤去等）

※その他、何かご不明な点などがございましたら、担当までお問い合わせ下さい。

担当：熊本県産業技術センター
佐藤、石橋
E-mail:sgk@kumamoto-iri.jp